

授業科目	* 教育原理 (AB クラス)				単位	2				
履 修	必修	関連資格	幼二種免 保育士			ナンバリング	CH21203J			
開講年次	2 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP3-2					
担当教員	末 崙 雅 美									
授業概要	<p>保育・幼児教育における「教育」の意義について理解し、保育者に相応しい教育観を養うことを目的とする。特に「児童中心主義」の教育方法とその理念についての理解を十分に深め、子どもの最善の利益を求められる保育者となることを目指す。</p> <p>また教育制度や学校教育の変遷について学習し、現在の我が国の教育制度における幼児教育の位置づけについて理解し、公教育の概念への理解を深める。</p> <p>さらに地域との連携や小学校への接続など、近年の教育政策の動向を踏まえた我が国の教育制度における幼児教育の位置づけについて理解する。</p>									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育・幼児教育における「教育」の意義について理解し、教育学の諸概念、教育の本質・目標を理解している 2. 児童中心主義の理念について十分に理解し、代表的な教育家の思想や家庭や子どもに関わる思想を理解している 3. 我が国の教育制度について、近代教育制度の成立と展開、歴史、教育関係法規、教育政策の動向、諸課題をふくめて理解している 4. 教育の場の安全・危機管理について理解している 5. 地域との連携・協働による教育活動の意義や方法を理解している 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	75	0	0	0	20	5	100			
知識・理解 (DP1-1)										
知識・理解 (DP1-2)	55				10		65			
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)	20				10	5	35			
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「教育者」であることを肯定的に捉え、子どもへの関わりを常に教育的立場で見守ることの出来る保育者になる 2. 学校教育制度の成立を学ぶことで、現在の教育の在り方から社会構造について思考し、より良い教育の在り方を求める人物になる 					<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童中心主義を学ぶことで、「子ども主体」という言葉の意味を理解することが出来、保育現場で活かすことが出来る 2. 教育の制度と社会の成り立ちに深い関連があることを理解する 3. 責任ある教育者となる態度を身につける 					
授業計画										

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	はじめに 幼児教育の意義、教育制度と社会、家庭と社会・保育者や教師の役割とは	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
2	社会・家族と子ども(1)ルソーの子ども観、自然観的教育の系譜、「子どもらしさ」を支える幼児教育とは、家庭や地域共同体における子育て観の変遷	講義	「子どもらしさ」について的小レポート作成	60
3	社会・家族と子ども(2) 日本における教育の歴史－社会の近代化と家族・家庭による教育の始まり	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
4	教育思想・歴史(1) 児童中心主義の教育思想、ルソー、ペスタロッチ、フレーベル	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
5	教育思想・歴史(2) 児童中心主義の教育思想、モンテッソーリ、デューイ、倉橋惣三	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
6	公教育とは(1) 公教育とは何か、西洋における近代教育制度の成立と学校	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
7	公教育とは(2) 日本における公教育の成立過程－近代から戦後教育まで	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
8	公教育とは(3) 日本の公教育を巡る現代的課題－歴史的な視点から考える	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
9	公教育とは(4) 教育制度と関係法規、学校教育と社会教育、諸外国の学校制度と日本	講義	教育思想、公教育に関する小レポートの作成	90
10	公教育とは(5) 教育行政の理念と仕組み、教育制度・行政の今日の課題とは	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
11	今日の幼児教育・保育を巡る課題(1) 保幼小連携、小学校への接続	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
12	今日の幼児教育・保育を巡る課題(2) 新しい学力観と非認知能力	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
13	今日の幼児教育・保育を巡る課題(3) 地域との連携・協働、「開かれた学校づくり」とは、チーム学校への対応と幼児教育	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
14	今日の幼児教育・保育を巡る課題(4) 危機管理と安全を考える	講義	配布プリントに基づき復習すること	30
15	まとめ 保育における「教育」とは、現代的課題に対応できる保育者になるために	講義	これまでの総復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	授業内容は、一年次に履修した「保育原理」がベースとなっている。「保育原理」での学習内容を復習しておくこと。 これまでの自分が受けてきた教育を振り返り、今の自分の学びがどうして成り立っているのかについて関心を持つこと。日常的に、教育に関する話題に触れ、関心を高めておく。			
テキスト	特になし			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	清水陽子、門田理世他『保育の理論と実践』（ミネルヴァ書房）（一年次の保育原理で使用したテキスト） その他、授業中に適宜紹介する			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	講義内容は多少高度な内容ではあるが、自分の経験等と結びつけながら自分なりに理解して欲しい。			
達成度評価に関するコメント	学期末に試験を実施する(75点満点)。授業内で小レポートなどの提出を課す。「その他」では、授業への積極的な受講態度を評価する。			